

男女共同参画

ワーク・ライフ・バランスを目指して

企画課 男女共同参画推進室

☎ 23-3917

年齢や性別を問わず、誰もが充実した毎日過ごすために、「仕事」と「仕事以外の生活（家庭や趣味、地域活動など）」との調和が取れている状態のことをワーク・ライフ・バランスといえます。

現代社会では、働きながら、子育てや介護をしなければならぬ人が増加しており、「仕事と仕事以外の生活のバランスを取ることが難しくなっています。一人ひとりが働き続けながら自分の人生を楽しみ、家庭での時間を大切にしているためには、これまでの長時間労働の是正やフレックスタイム制度の導入拡大、各種休暇制度の充実など、それぞれの事情に合わせて働くことができる環境が必要です。

また、内閣府の統計では、男女共に仕事と仕事以外のバランスが取れていると感

じている人の方が、仕事への意欲が高くなっています。「仕事以外の生活でさまざまな経験をすることで、発想力や人脈が広がり、生活が充実する」↓「仕事以外の生活が充実すると仕事の質が上がる」↓「効率的に働き早く帰ることで、仕事以外の生活が充実する」というように、「仕事」と「仕事以外の生活」の好循環が生み出されます。

ワーク・ライフ・バランスの実現のためには、国や地方公共団体および企業が取り組みをさらに進め、社会全体の運動として広げていく必要があります。また、女性の職域の固定化につながることをないように、仕事と生活の両立支援と男性の子育てや介護への関わり の促進・女性の能力発揮の促進を併せて進めることが重要です。